

第115回（令和5年1月25日） 新型コロナウイルス感染症対策 アドバイザリーボード	資料3-7
藤井先生提出資料	

現在の感染・療養状況等について

大阪府健康医療部

1 陽性者数等の推移

P3~15

2 入院・療養状況

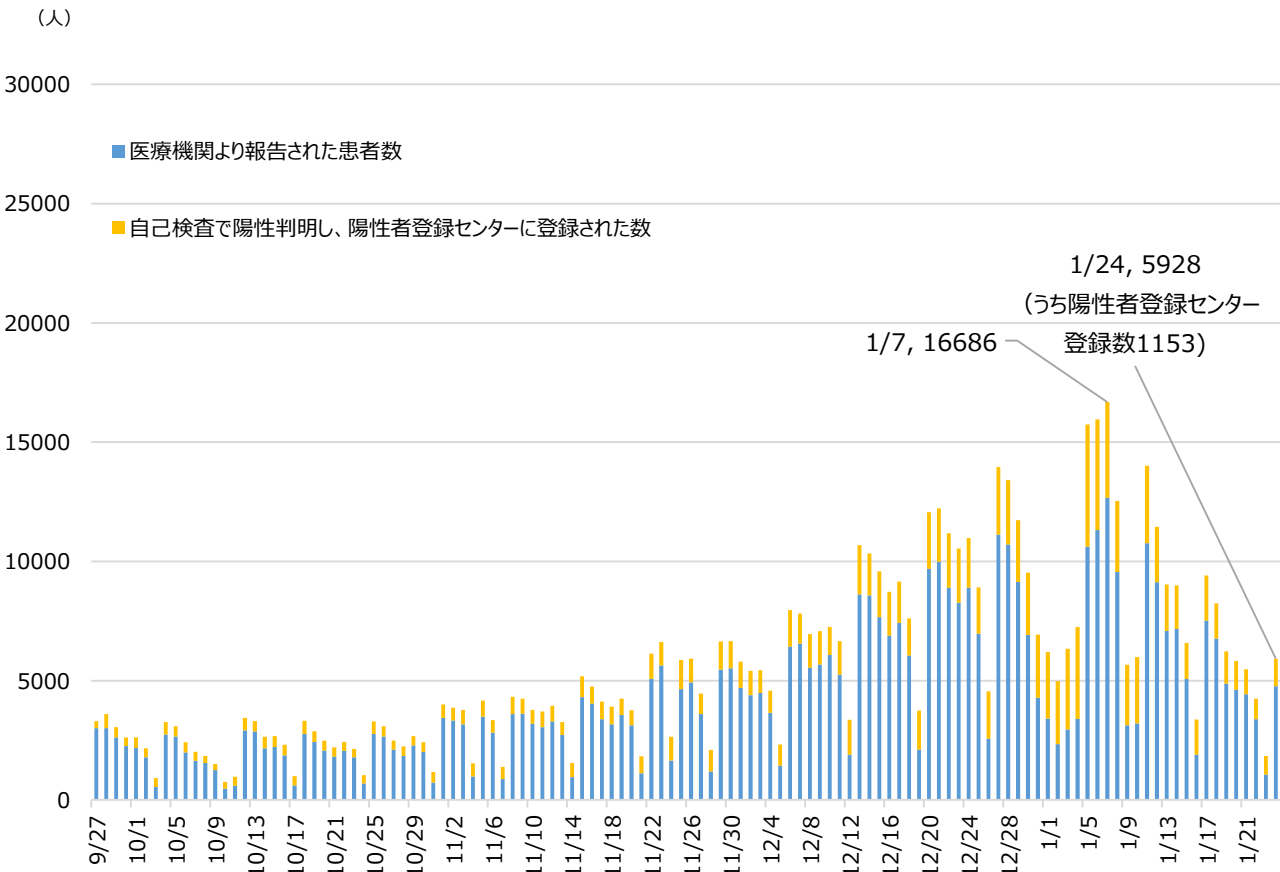
P16~22

1 陽性者数等の推移

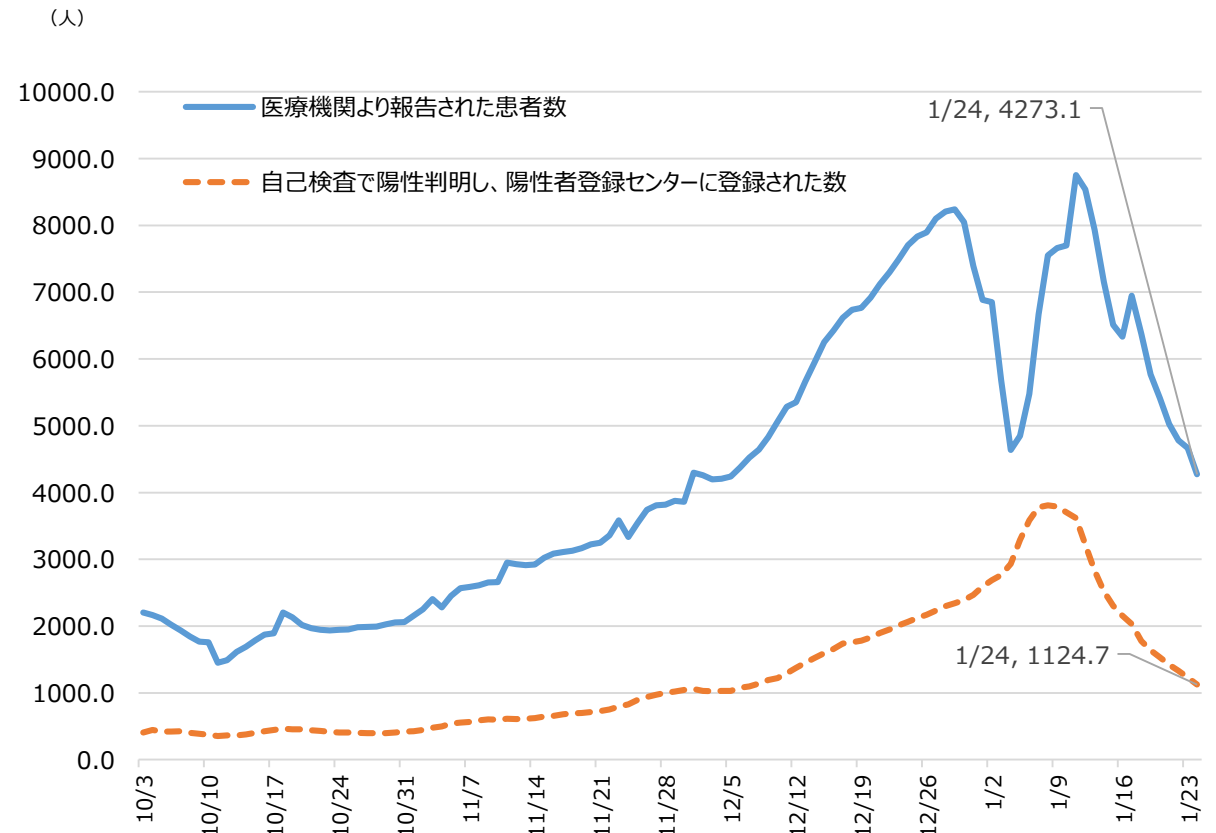
陽性者数の推移（1月24日時点）

- ◆ 新規陽性者数は減少傾向が続いている。
- ◆ 医療機関より報告された患者数（7日間移動平均）及び陽性者登録センター登録者数（同）もともに減少傾向。

【新規陽性者数】



【新規陽性者数の内訳 7日間移動平均】
(医療機関より報告された患者数、陽性者登録センター登録数)

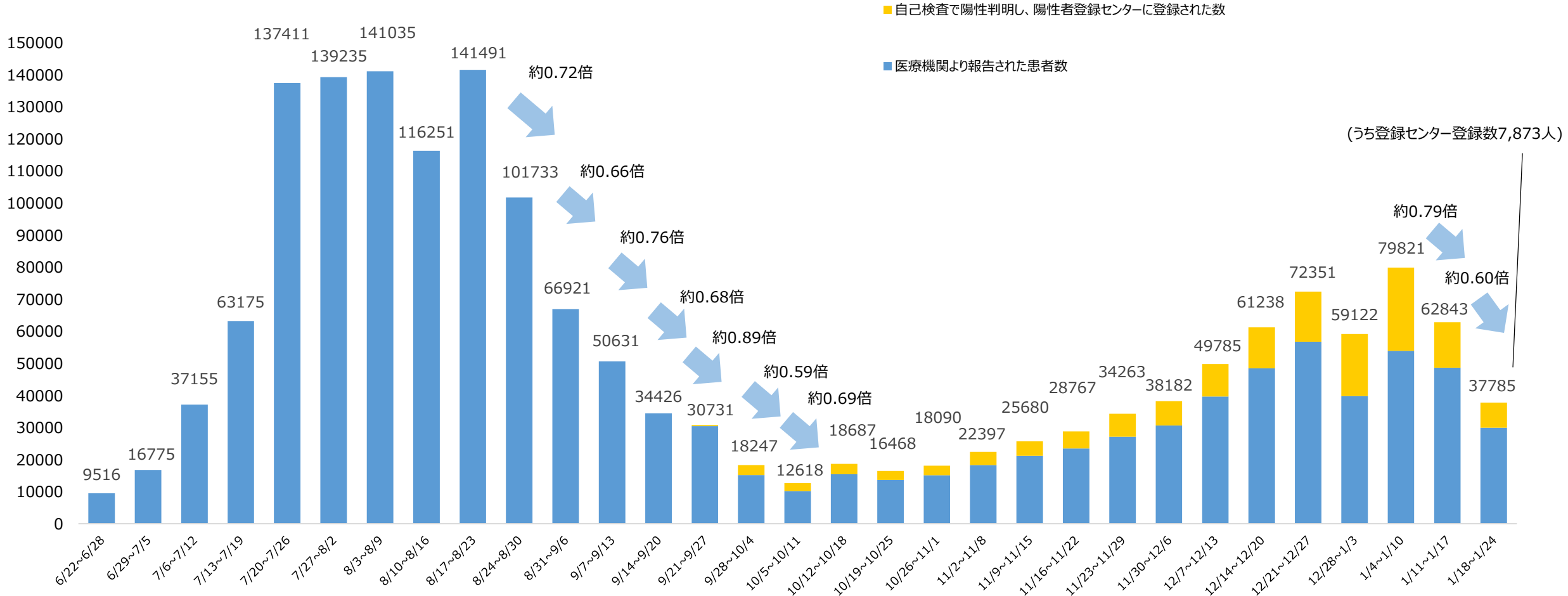


※令和4年9月27日以降の新規陽性者数は、医療機関より報告された患者数及び大阪府陽性者登録センター登録数の合計

7日間毎の新規陽性者数(1月24日時点)

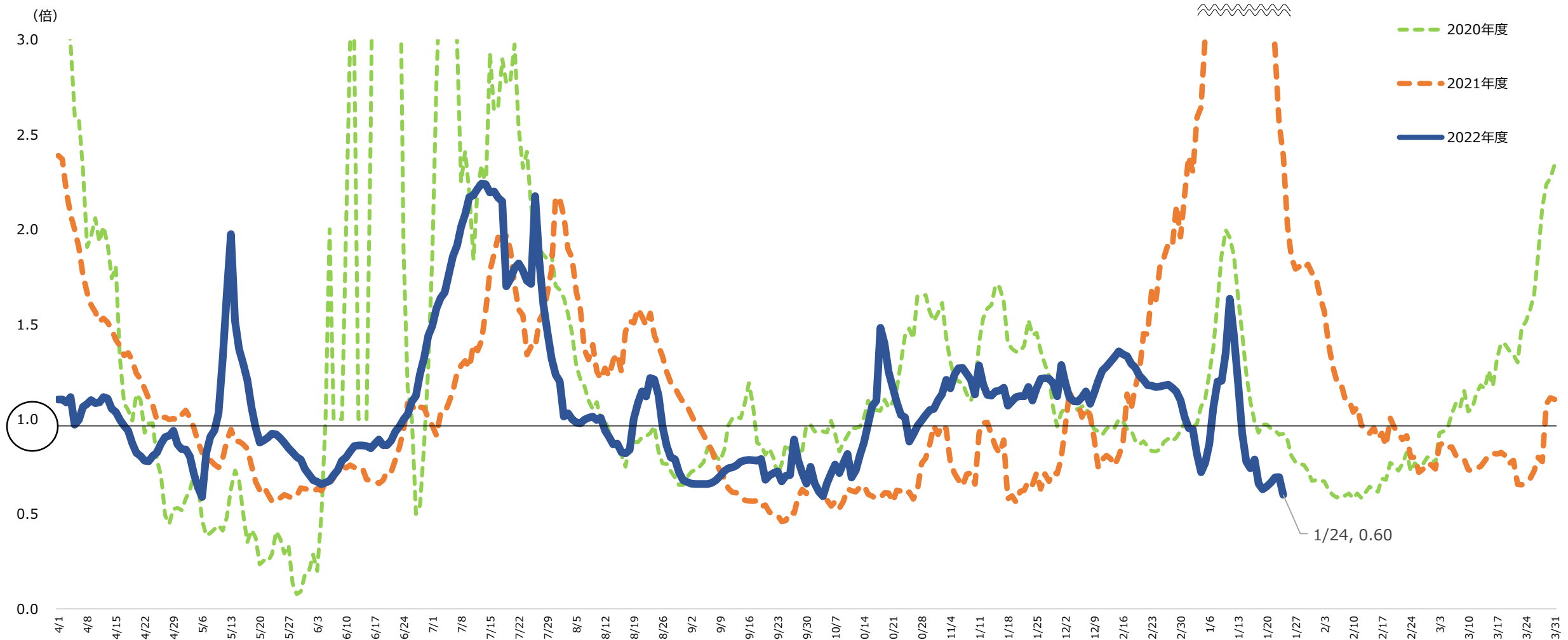
◆ 直近1週間の新規陽性者数は5,398人/日で、減少傾向。

(人)



新規陽性者数移動平均 前週増加比 (1月24日時点)

◆ 新規陽性者数前週増加比は、1を下回っており、減少傾向。



新規陽性者数及び前週同曜日増加比の推移（1月24日時点）

上段：新規陽性者数
下段：前週同曜日増加比

◆ 新規陽性者数の前週同曜日増加比は、1を下回る日が続き減少傾向。

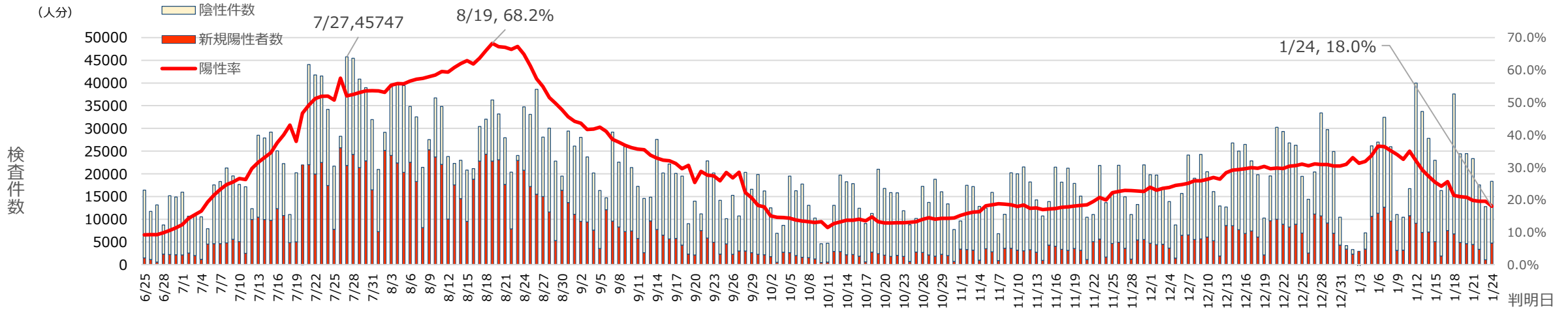
	日	月	火	水	木	金	土	
10月	2	3	4	5	6	7	8	週合計
	2,167 (0.48)	922 (0.41)	3,268 (0.99)	3,090 (0.86)	2,417 (0.79)	2,016 (0.77)	1,849 (0.71)	15,729 (0.72)
	9	10	11	12	13	14	15	週合計
	1,515 (0.70)	755 (0.82)	976 (0.30)	3,434 (1.11)	3,305 (1.37)	2,643 (1.31)	2,674 (1.45)	15,302 (0.97)
	16	17	18	19	20	21	22	週合計
	2,318 (1.53)	999 (1.32)	3,314 (3.40)	2,876 (0.84)	2,483 (0.75)	2,204 (0.83)	2,432 (0.91)	16,626 (1.09)
	23	24	25	26	27	28	29	週合計
	2,145 (0.93)	1,034 (1.04)	3,294 (0.99)	3,088 (1.07)	2,494 (1.00)	2,245 (1.02)	2,670 (1.10)	16,970 (1.02)
11月	30	31	11月1日	2	3	4	5	週合計
	2,415 (1.13)	1,171 (1.13)	4,007 (1.22)	3,866 (1.25)	3,781 (1.52)	1,535 (0.68)	4,159 (1.56)	20,934 (1.23)
	6	7	8	9	10	11	12	週合計
	3,341 (1.38)	1,390 (1.19)	4,325 (1.08)	4,244 (1.10)	3,780 (1.00)	3,709 (2.42)	3,944 (0.95)	24,733 (1.18)
	13	14	15	16	17	18	19	週合計
	3,268 (0.98)	1,547 (1.11)	5,188 (1.20)	4,754 (1.12)	4,126 (1.09)	3,904 (1.05)	4,249 (1.08)	27,036 (1.09)
	20	21	22	23	24	25	26	週合計
3,764 (1.15)	1,834 (1.19)	6,136 (1.18)	6,615 (1.39)	2,644 (0.64)	5,868 (1.50)	5,923 (1.39)	32,784 (1.21)	

	日	月	火	水	木	金	土	
12月	27	28	29	30	12月1日	2	3	週合計
	4,465 (1.19)	2,102 (1.15)	6,646 (1.08)	6,661 (1.01)	5,806 (2.20)	5,409 (0.92)	5,443 (0.92)	36,532 (1.11)
	4	5	6	7	8	9	10	週合計
	4,582 (1.03)	2,326 (1.11)	7,955 (1.20)	7,815 (1.17)	6,950 (1.20)	7,076 (1.31)	7,247 (1.33)	43,951 (1.20)
	11	12	13	14	15	16	17	週合計
	6,663 (1.45)	3,355 (1.44)	10,679 (1.34)	10,334 (1.32)	9,585 (1.38)	8,725 (1.23)	9,161 (1.26)	58,502 (1.33)
	18	19	20	21	22	23	24	週合計
	7,612 (1.14)	3,753 (1.12)	12,068 (1.13)	12,223 (1.18)	11,182 (1.17)	10,537 (1.21)	10,986 (1.20)	68,361 (1.17)
25	26	27	28	29	30	31	週合計	
8,912 (1.17)	4,549 (1.21)	13,962 (1.16)	13,414 (1.10)	11,725 (1.05)	9,527 (0.90)	6,929 (0.63)	69,018 (1.01)	
1月	1月1日	2	3	4	5	6	7	週合計
	6,206 (0.70)	4,978 (1.09)	6,343 (0.45)	7,251 (0.54)	15,741 (1.34)	15,957 (1.67)	16,686 (2.41)	73,162 (1.06)
	8	9	10	11	12	13	14	週合計
	12,540 (2.02)	5,661 (1.14)	5,985 (0.94)	14,009 (1.93)	11,454 (0.73)	9,039 (0.57)	8,993 (0.54)	67,681 (0.93)
	15	16	17	18	19	20	21	週合計
	6,573 (0.52)	3,369 (0.60)	9,406 (1.57)	8,239 (0.59)	6,230 (0.54)	5,824 (0.64)	5,480 (0.61)	45,121 (0.67)
	22	23	24	25	26	27	28	週合計
4,242 (0.65)	1,842 (0.55)	5,928 (0.63)						

検査件数と陽性率（1月24日時点）

◆ 陽性率は1月24日時点で18.0%と減少傾向。
1月9日～1月15日の1週間における陽性判明率は、自費検査は7.0%、無料検査は9.9%と、共に減少。

【行政検査】



※令和4年9月27日以降の新規陽性者数は医療機関より報告された患者数

※令和4年9月27日以降の陽性率の算出方法は以下のとおり
分子：直近1週間で把握した医療機関から報告のあった患者数の合計
分母：直近1週間で把握した医療機関から報告のあった検査件数の合計

【自費検査】

自費検査提供機関（府内に営業所がある自費検査のみを提供する民間会社等）及び新型コロナウイルス検査実施事業者（薬局等）において有料で実施した検査件数

期間	自費検査件数	(参考値) 陽性判明数	陽性判明率
12/26～1/1	2,839 件	353 名	12.4 %
1/2～1/8	2,596 件	388 名	14.9 %
1/9～1/15	3,311 件	231 名	7.0 %

【無料検査】

新型コロナウイルス検査実施事業者（薬局等）で実施された検査件数
（ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業と感染拡大傾向時の一般検査事業の合計）

期間	無料検査件数	(参考値) 陽性判明数	陽性判明率
12/26～1/1	56,123 件	5,408 名	9.6 %
1/2～1/8	46,179 件	7,169 名	15.5 %
1/9～1/15	47,214 件	4,652 名	9.9 %

※このほか、高齢者施設等（入所・居住系）の従事者に対する抗原キット定期検査を実施。

※陽性判明数の中には、府外に発生届が提出されている人や確定診断されていない人も含まれるため、陽性判明数は参考値としている。
（陽性者数は、国のシステム（HER-SYS）上、行政検査、自費検査、無料検査、のいずれかで陽性となったかは区別ができない。）

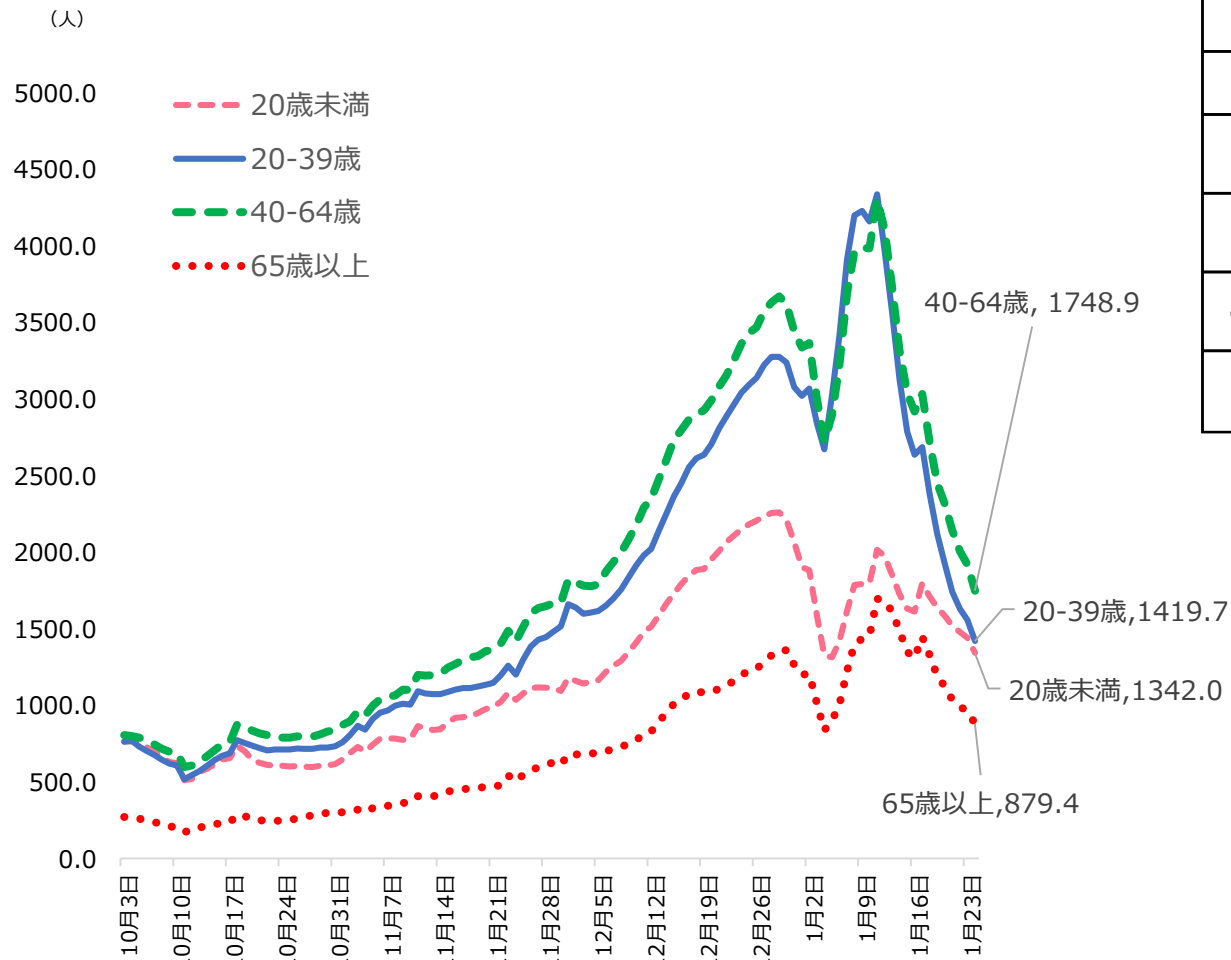
<（参考）第七波における最大陽性判明率>

・自費検査…14.6%（8/15～8/21）・無料検査…10.2%（8/1～8/7）

陽性者の年齢区分（1月24日時点）

◆ 直近の年代別新規陽性者数は、全年代で減少傾向。

【年代別新規陽性者数（7日間移動平均）】



【年代別新規陽性者数（7日間移動平均） 前日増加比】

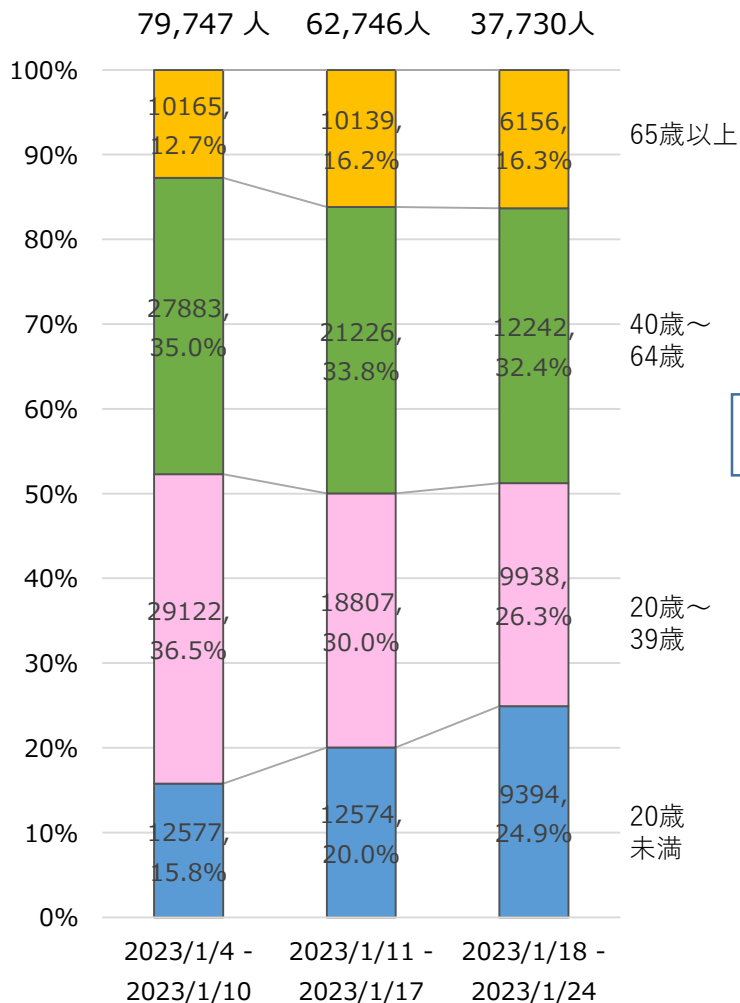
	1/16	1/17	1/18	1/19	1/20	1/21	1/22	1/23	1/24
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
20歳未満	0.99	1.11	0.95	0.96	0.97	0.96	0.97	0.98	0.93
20~39歳	0.95	1.02	0.89	0.89	0.91	0.91	0.94	0.96	0.91
40~64歳	0.96	1.04	0.90	0.90	0.94	0.93	0.94	0.96	0.91
65歳以上	0.97	1.11	0.92	0.90	0.94	0.92	0.96	0.97	0.91

前日増加比が1を超過した日

陽性者の年齢区分(1月24日時点)

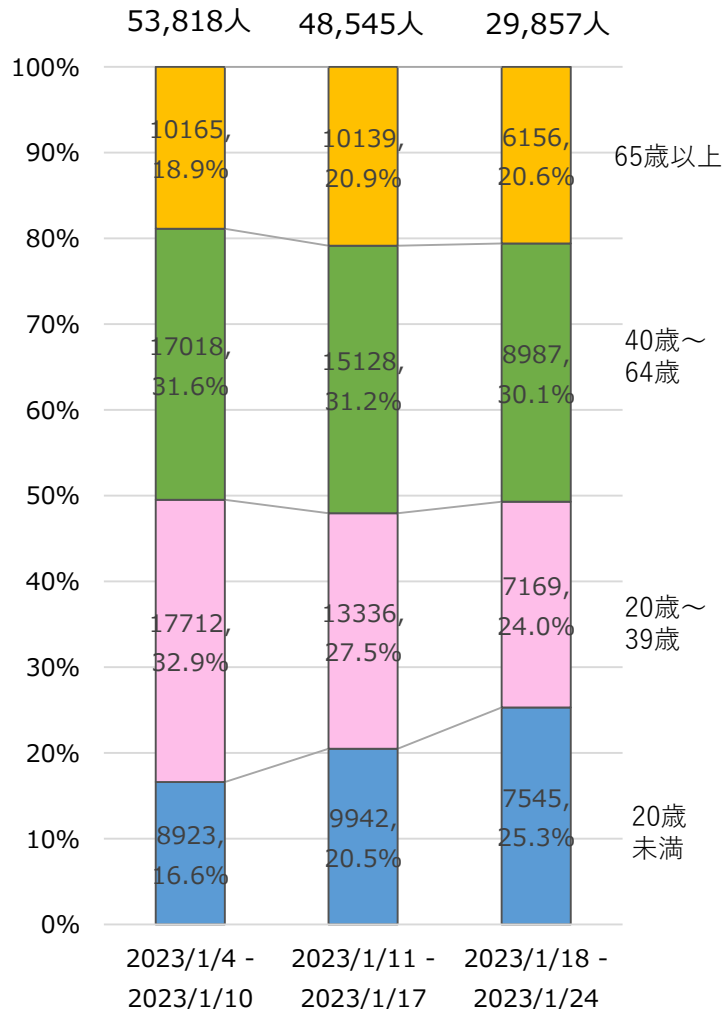
◆ 陽性者の年齢区分(割合)は、直近で20歳～39歳の割合が減少し、20歳未満の割合が増加。

■ 全陽性者 (①+②)

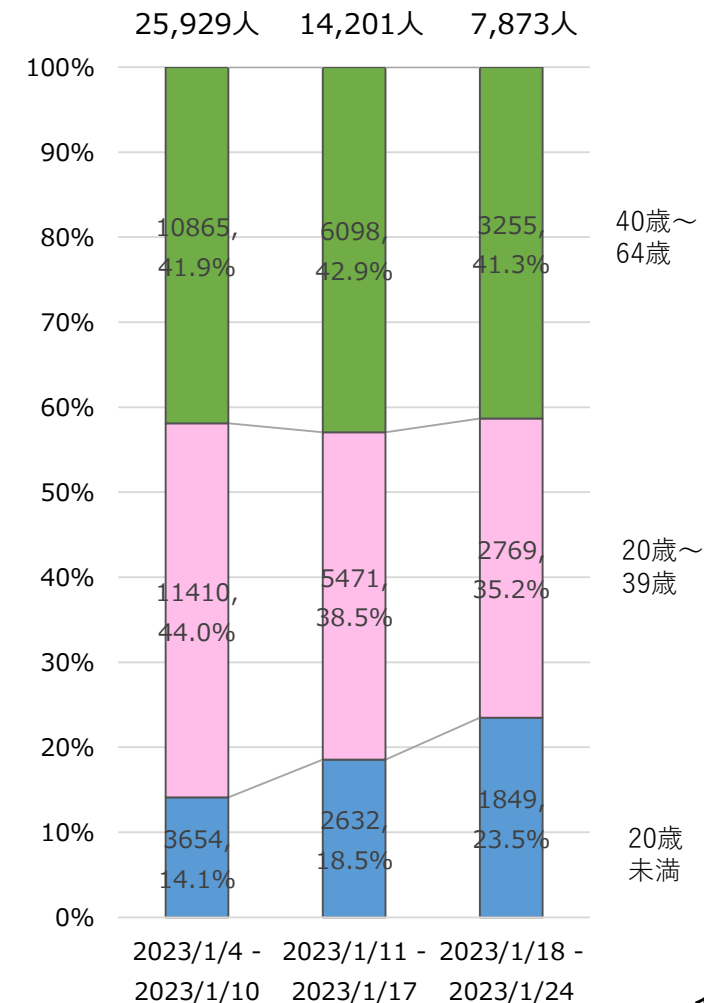


内訳

① 医療機関から報告された患者



② 自己検査で陽性判明し、陽性者登録センターに登録された患者

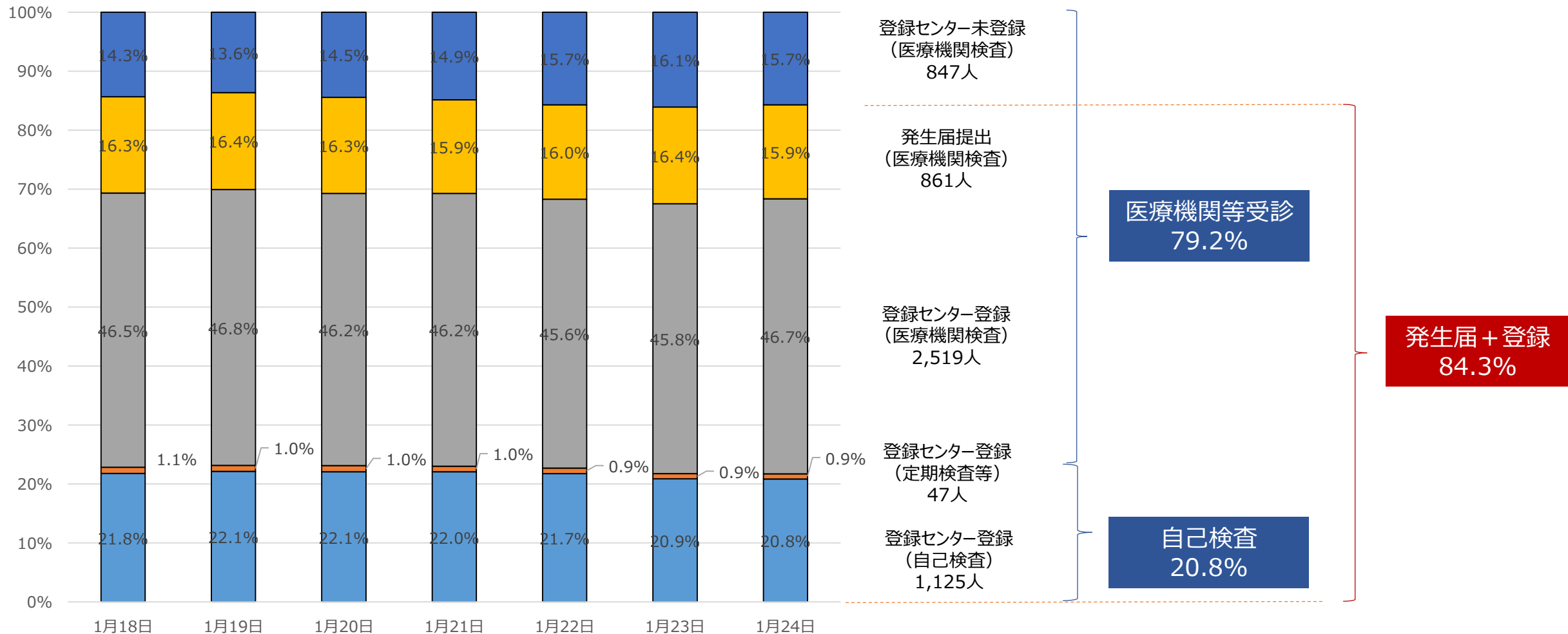


※年齢不明を除く。

新規陽性者数の内訳（直近7日間移動平均）（1月24日時点）

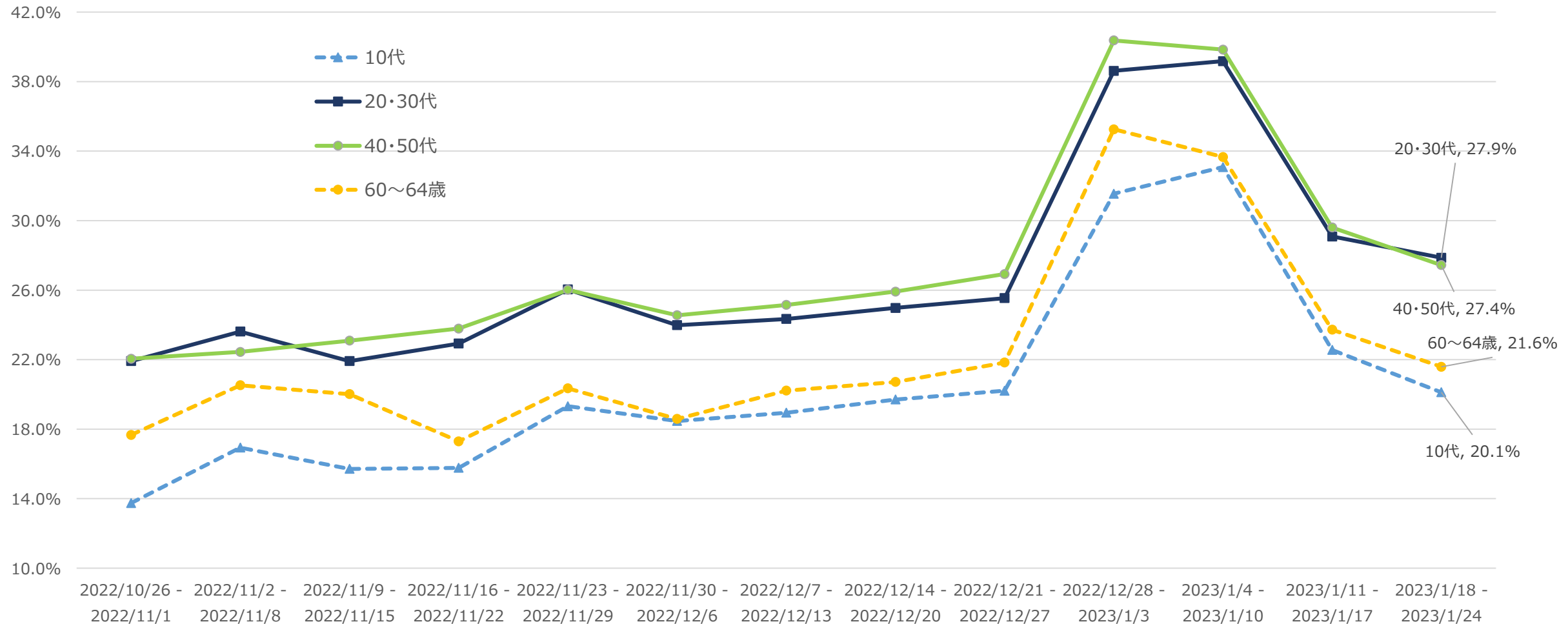
◆ 新規陽性者（直近7日間移動平均）のうち、発生届対象は15.9%（861人）と概ね横ばいで推移。
自己検査を実施し陽性者登録センターに登録した方は、20.8%（1,125人）と概ね横ばいで推移。

新規陽性者数の内訳

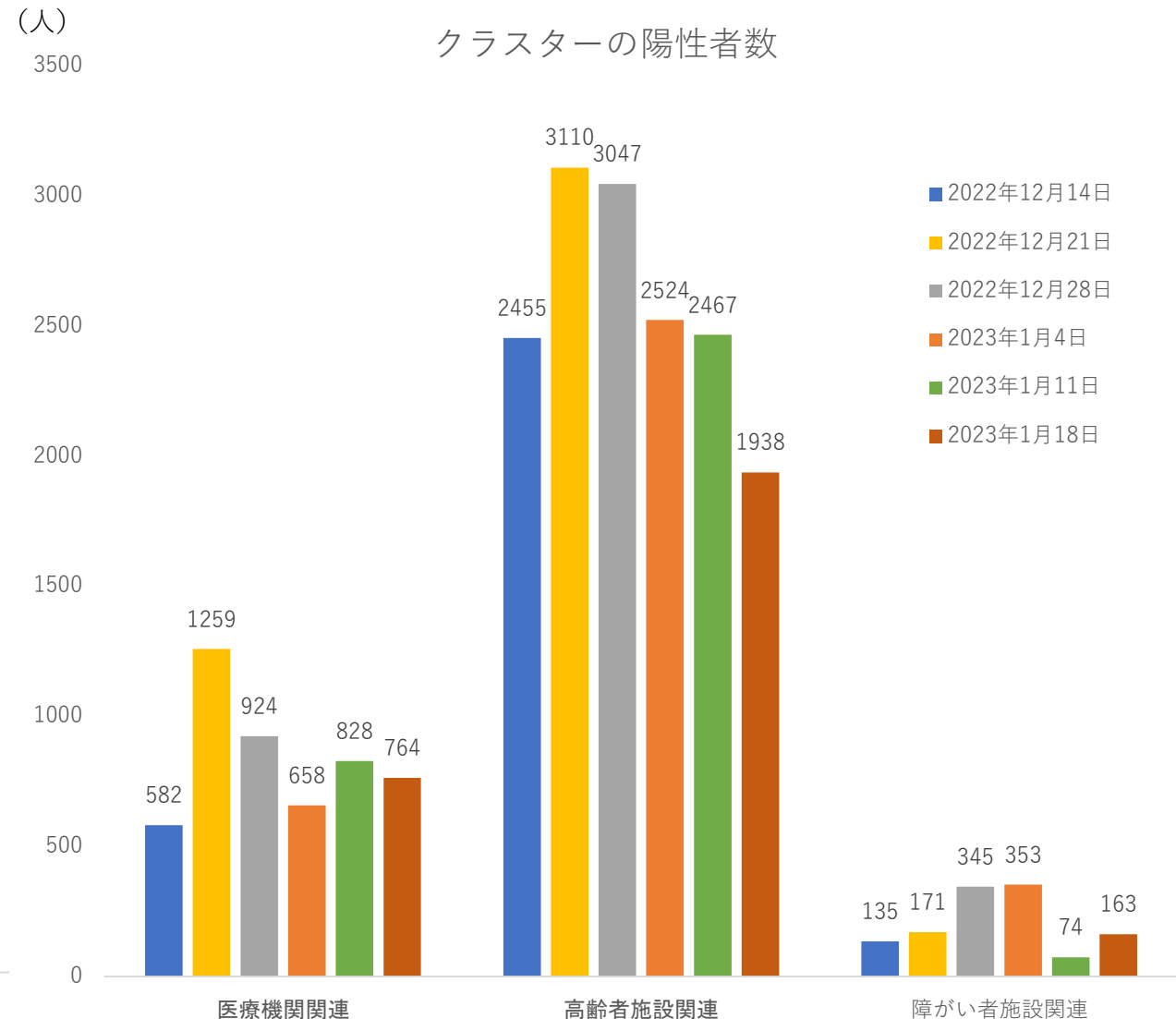
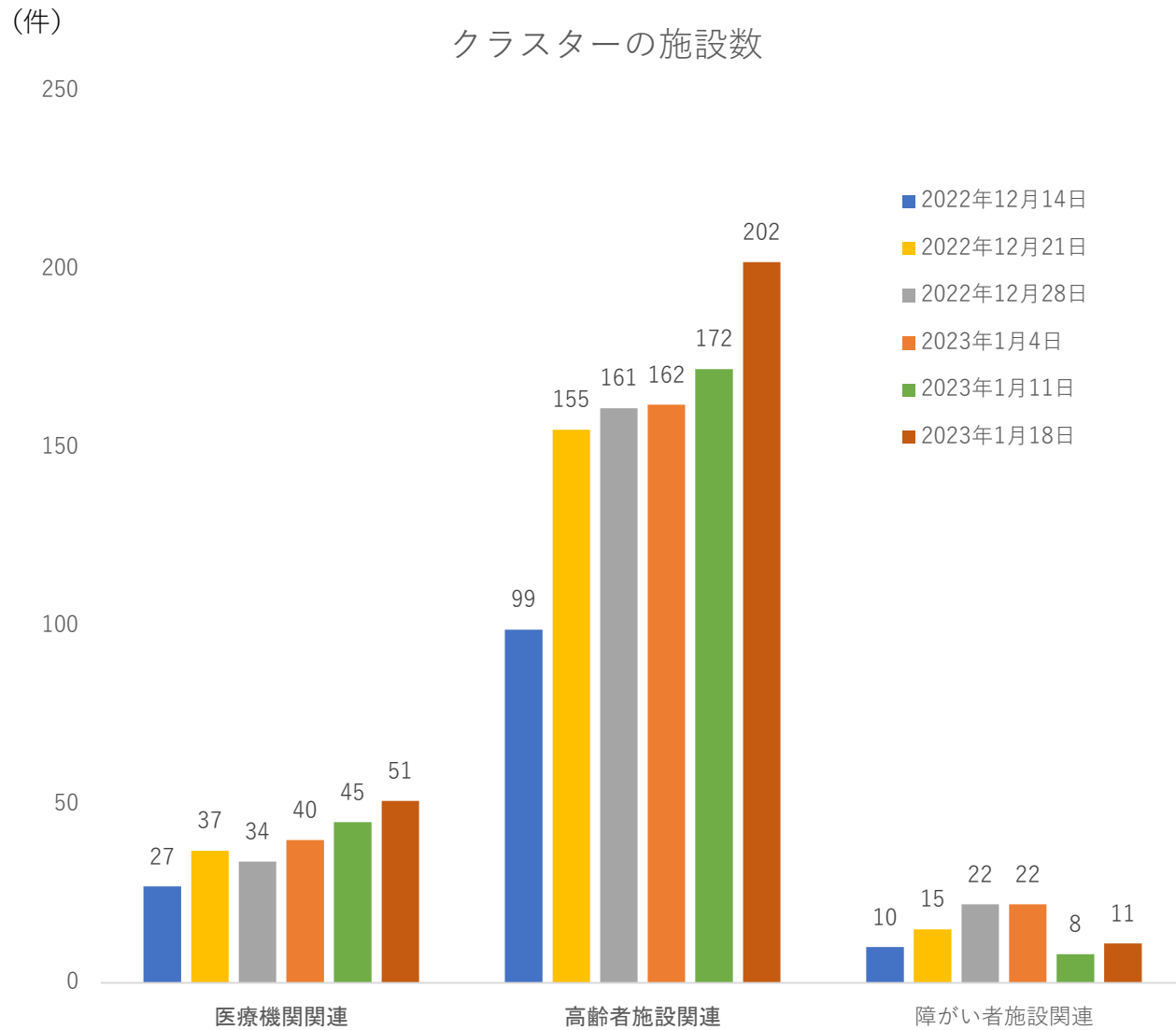


年代別新規陽性者数に占める陽性者登録センター登録数の割合の推移（1月24日時点）

◆ 年代別新規陽性者数に占める陽性者登録センター登録数の割合は、直近では全年代で減少傾向。

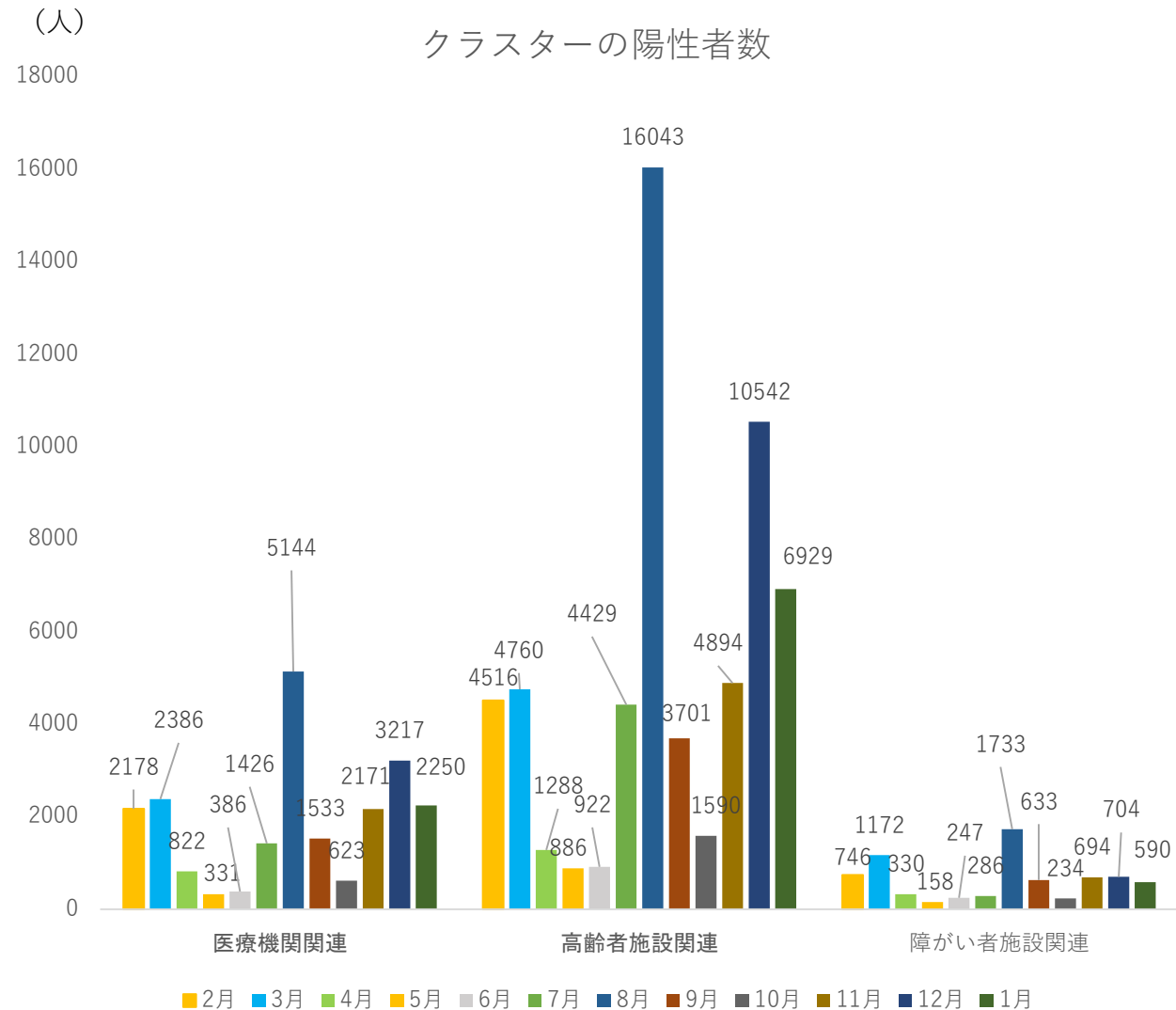
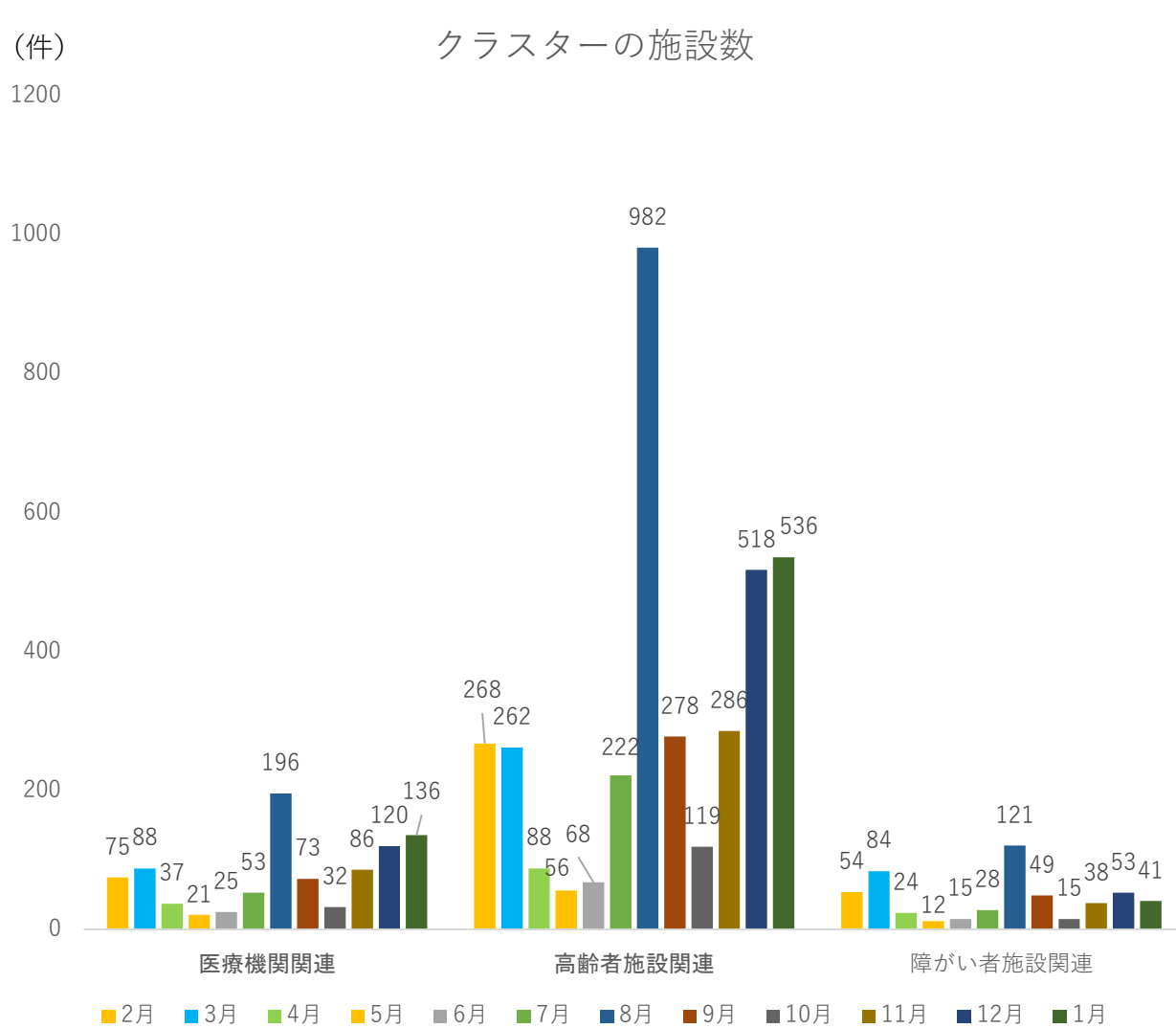


クラスター状況【実数】（直近6週 週単位）（1月18日公表時点）



クラスター状況【実数】（公表日別 月単位）（1月18日公表時点）

◆ 1月の医療機関関連・高齢者施設関連のクラスター発生施設数（1月18日公表時点）は、12月の発生数を超過。

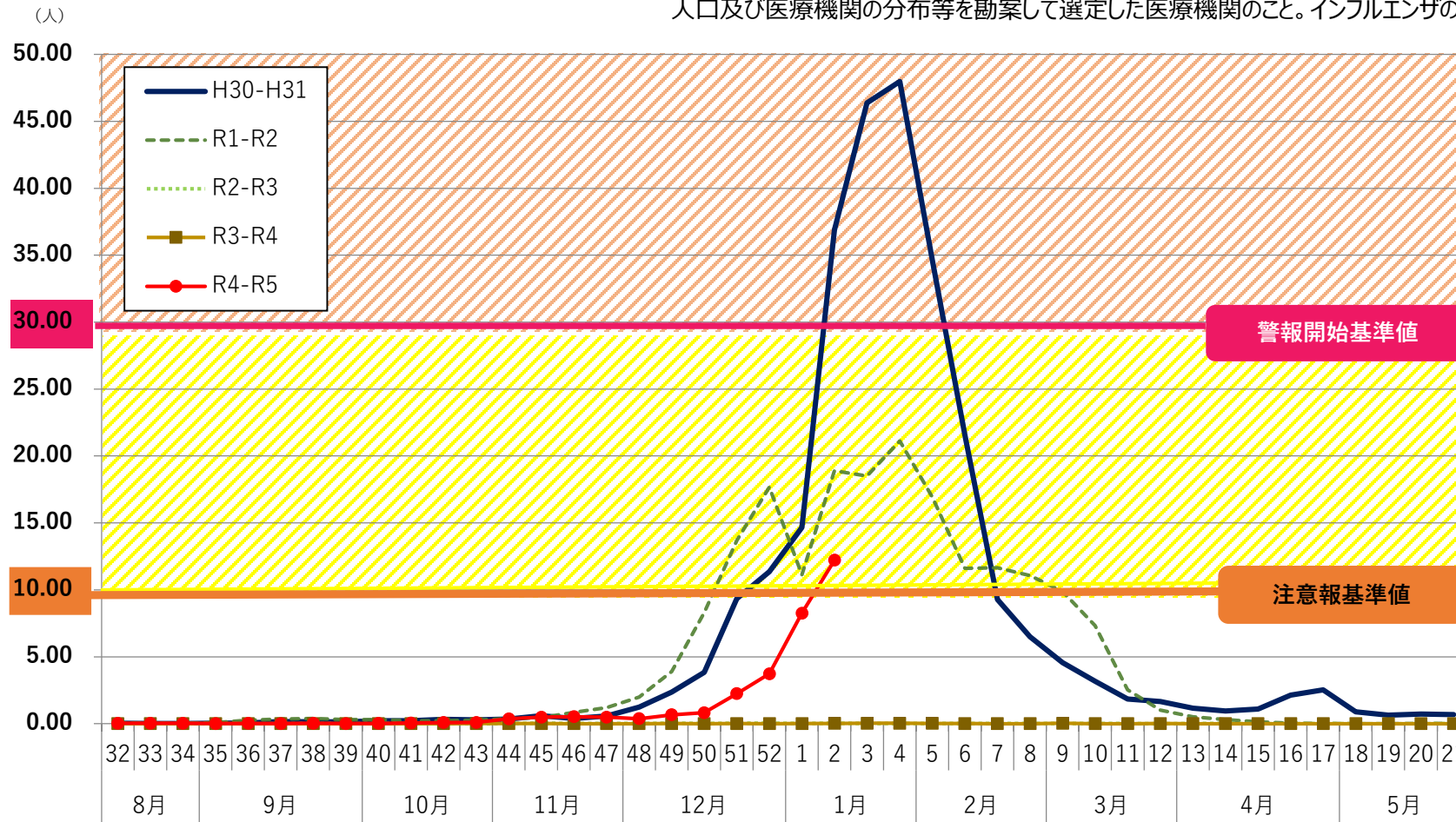


※8～12月は収束していないクラスターを含む。また、オミクロン株は感染性が高いため、規模の大きいクラスターが一部存在。

インフルエンザの流行状況（大阪府における定点あたりの患者報告数※の推移）

◆ 今年の第2週（1月9日～1月15日）では12.22で、前週の8.26から増加。

※「定点あたりの患者報告数」とは、定点医療機関からの総患者報告数を定点医療機関数で割った数のこと。
 インフルエンザの流行期入りの目安は「1」。
 定点医療機関とは、定点把握対象5類感染症（インフルエンザ等）の発生状況を地域的に把握するため、人口及び医療機関の分布等を勘案して選定した医療機関のこと。インフルエンザの定点医療機関数は「300」。



2 入院・療養状況

◆ 病床使用率は、1月24日時点で50.04%と減少傾向。

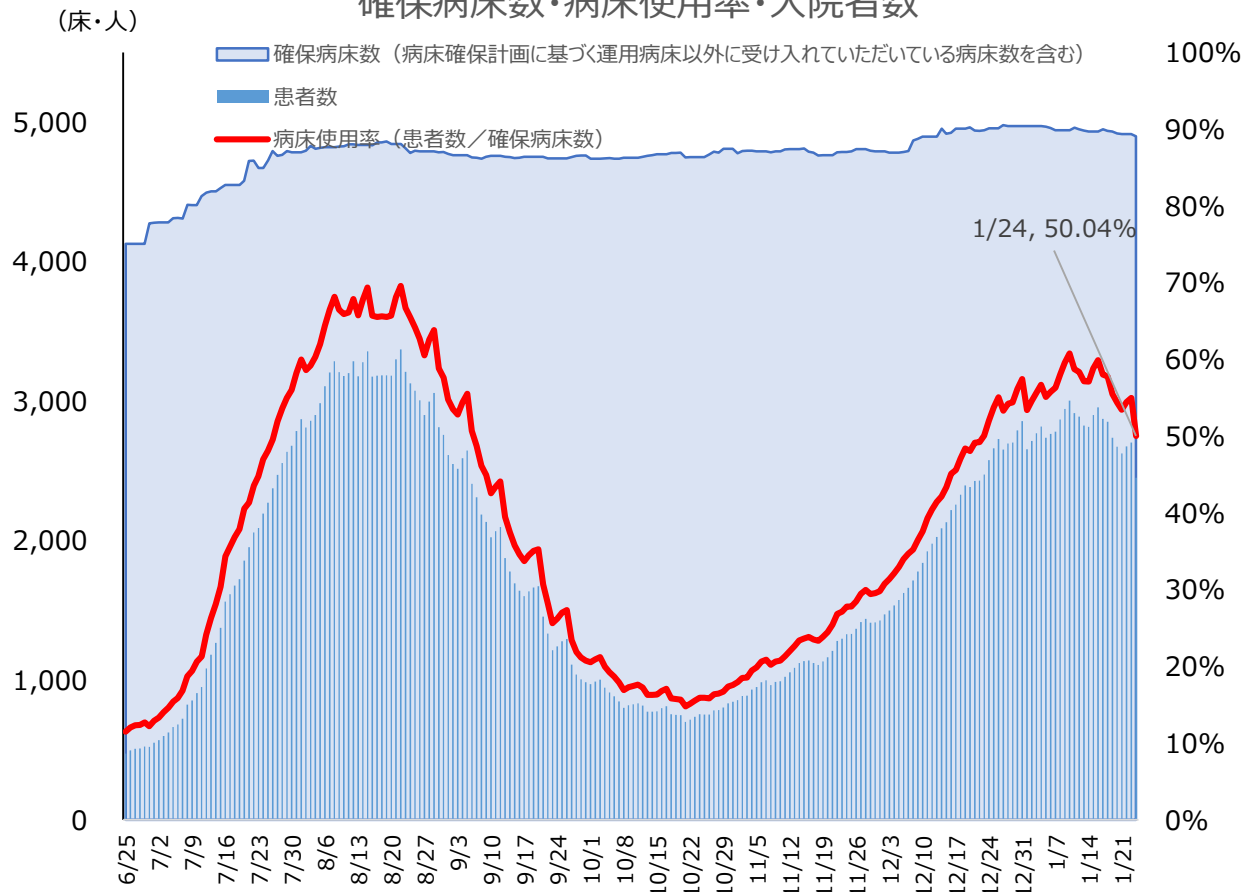
● 確保病床と使用率

1月24日現在 **病床使用率50.04%**

病床数 4,900床 入院患者数 2,452人

※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数23床を含める

確保病床数・病床使用率・入院者数



新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況【重症】

◆ 重症病床使用率（コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数を除く）は、1月24日時点で15.3%とやや増加傾向。

● 確保病床と使用率

1月24日現在 **病床使用率15.3% (21.7%)**

病床数 594床 入院患者数 91人 (129人)

※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数8床を含める

※ () の%、人数は、コロナは軽症中等症だが、その他疾病等で重症病床における入院加療が必要な患者数38人を含めた場合の率と患者数

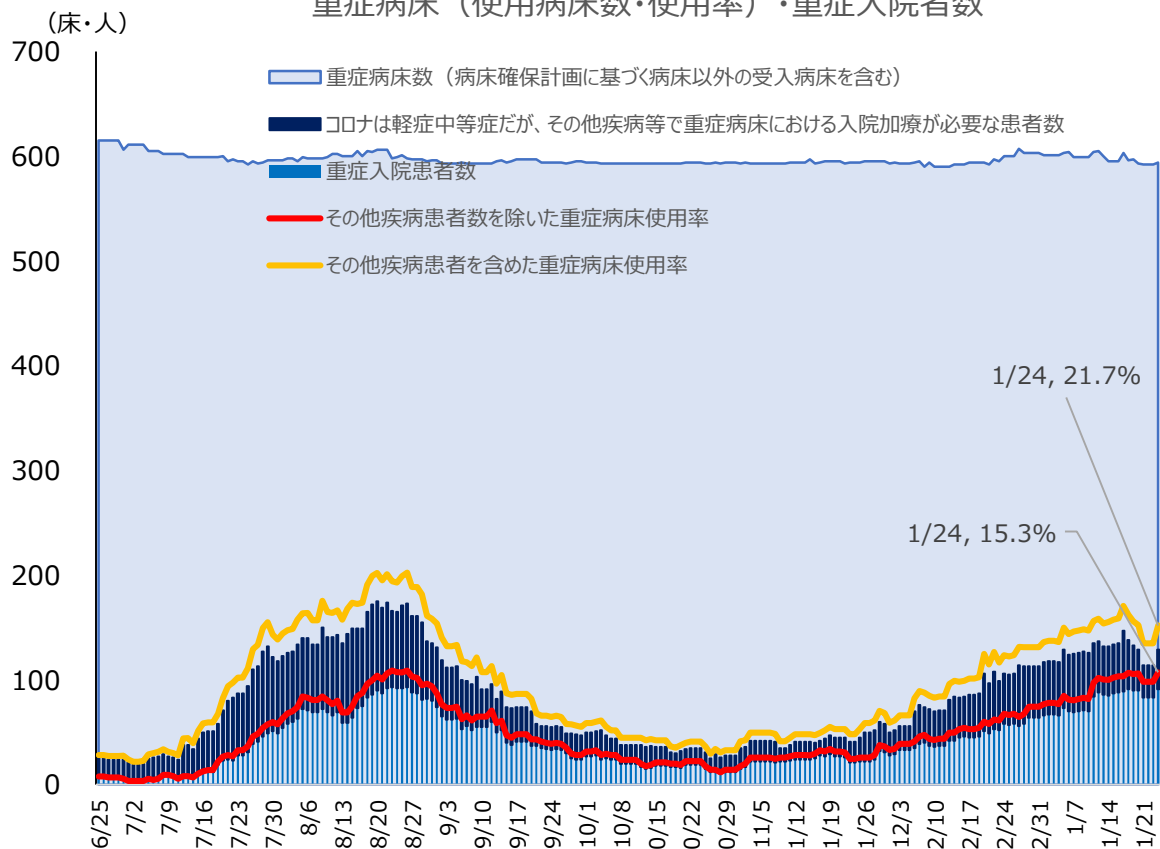
● 運用病床と運用率

1月24日現在 **病床運用率35.1% (49.8%)**

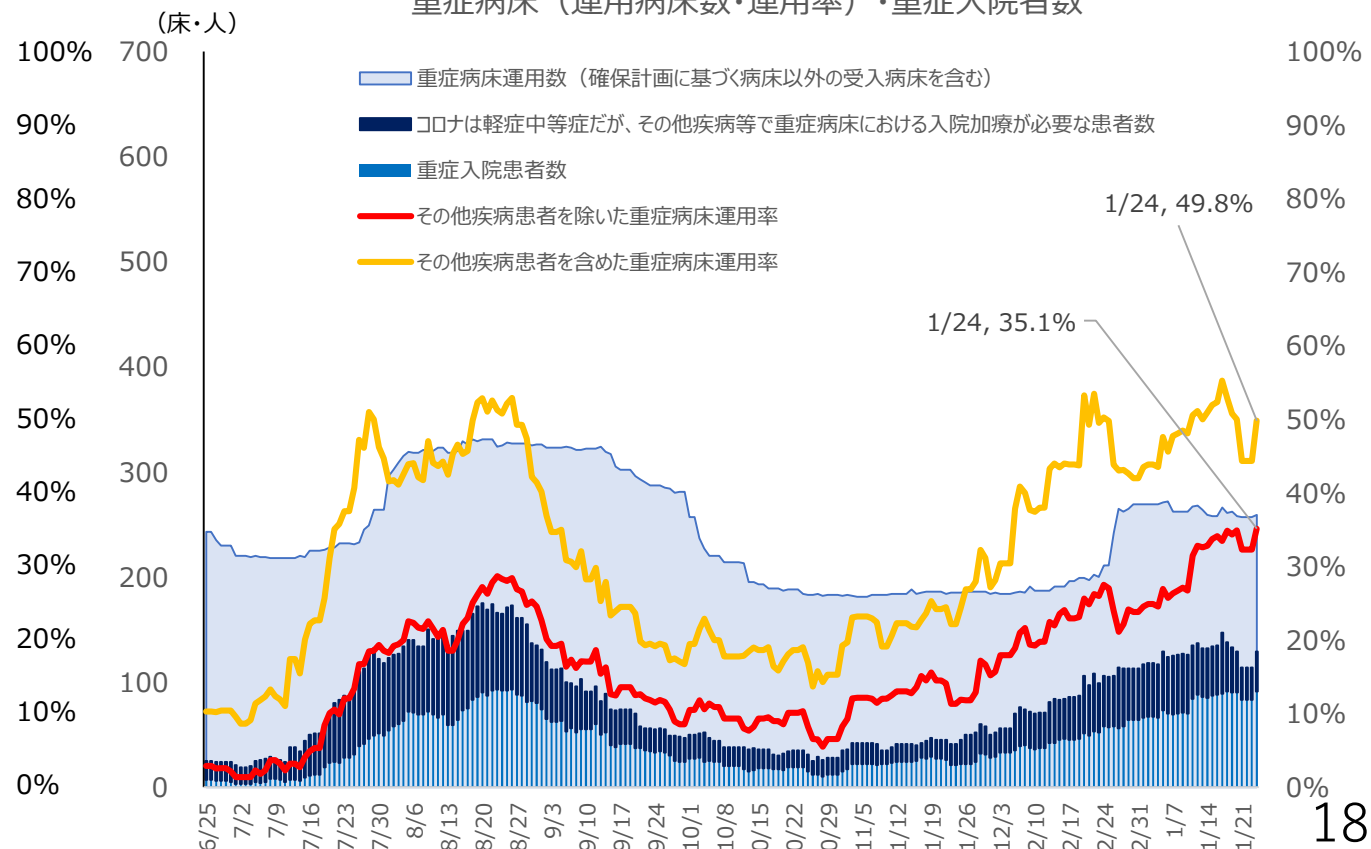
運用病床数 259床 入院患者数 91人 (129人)

※左記に同じ

重症病床（使用病床数・使用率）・重症入院者数



重症病床（運用病床数・運用率）・重症入院者数



新型コロナウイルス感染症患者受入病床の確保・運用状況【軽症中等症】

◆ 軽症中等症病床使用率は、1月24日時点で53.0%と減少傾向。

● 確保病床と使用率

1月24日現在 **病床使用率53.0%**

病床数 4,451床 入院患者数 2,361人

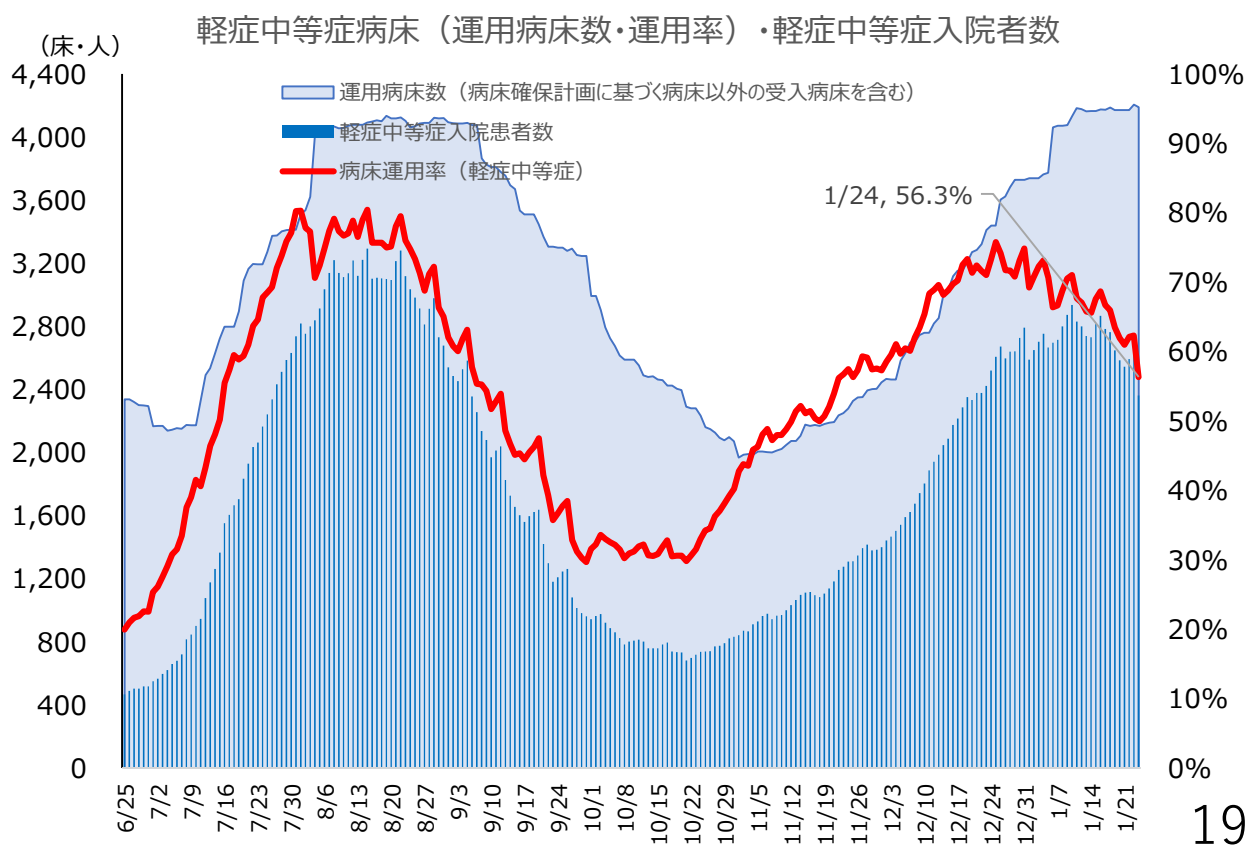
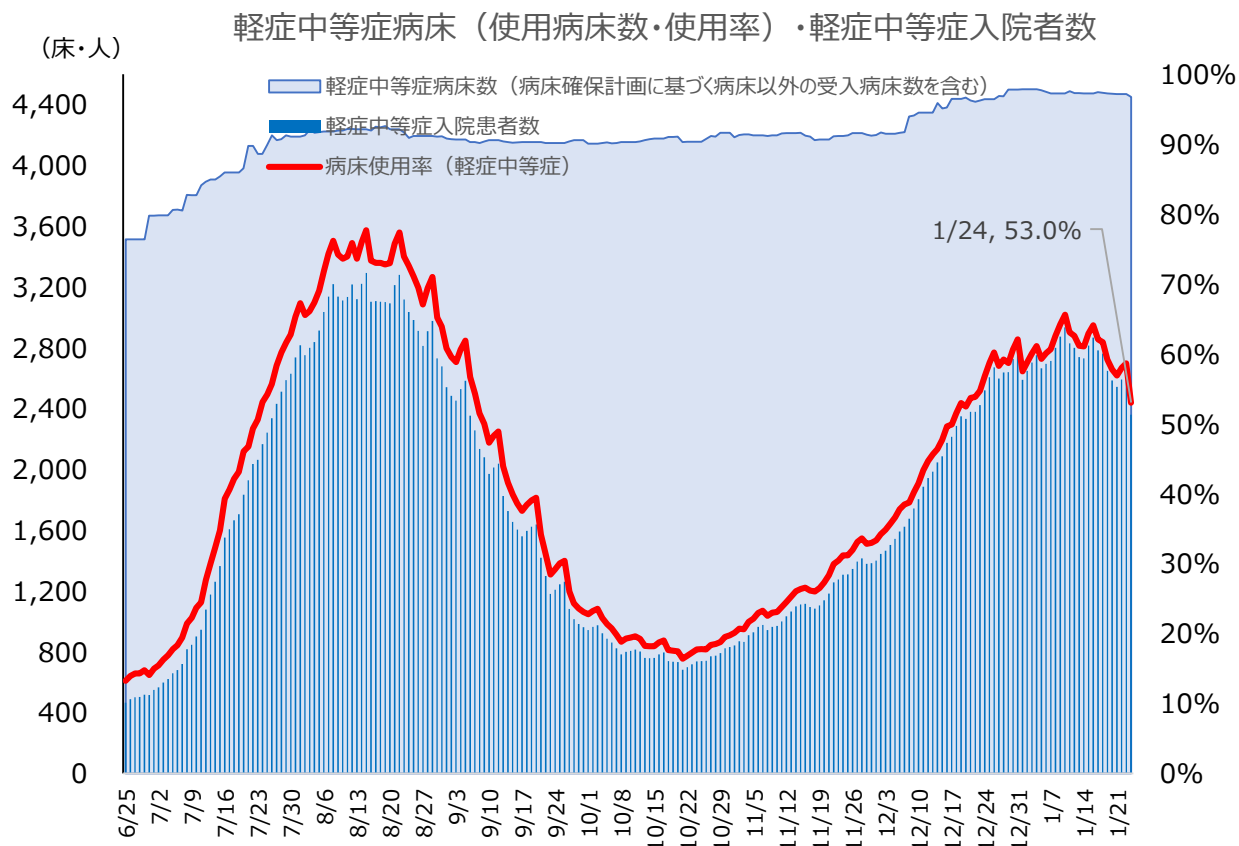
※病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数15床を含める
 ※患者数には、コロナは軽症中等症だが、その他疾病等で重症病床における入院加療が必要な患者数38人を含める。

● 運用病床と運用率

1月24日現在 **病床運用率56.3%**

運用病床数 4,190床 入院患者数2,361人

※左記に同じ



新型コロナウイルス感染症宿泊・自宅療養者数

- ◆ 宿泊療養施設居室使用率は、1月24日時点で13.5%と減少傾向。
- ◆ 1月24日時点の自宅療養者数(参考値)は43,598人と減少傾向。

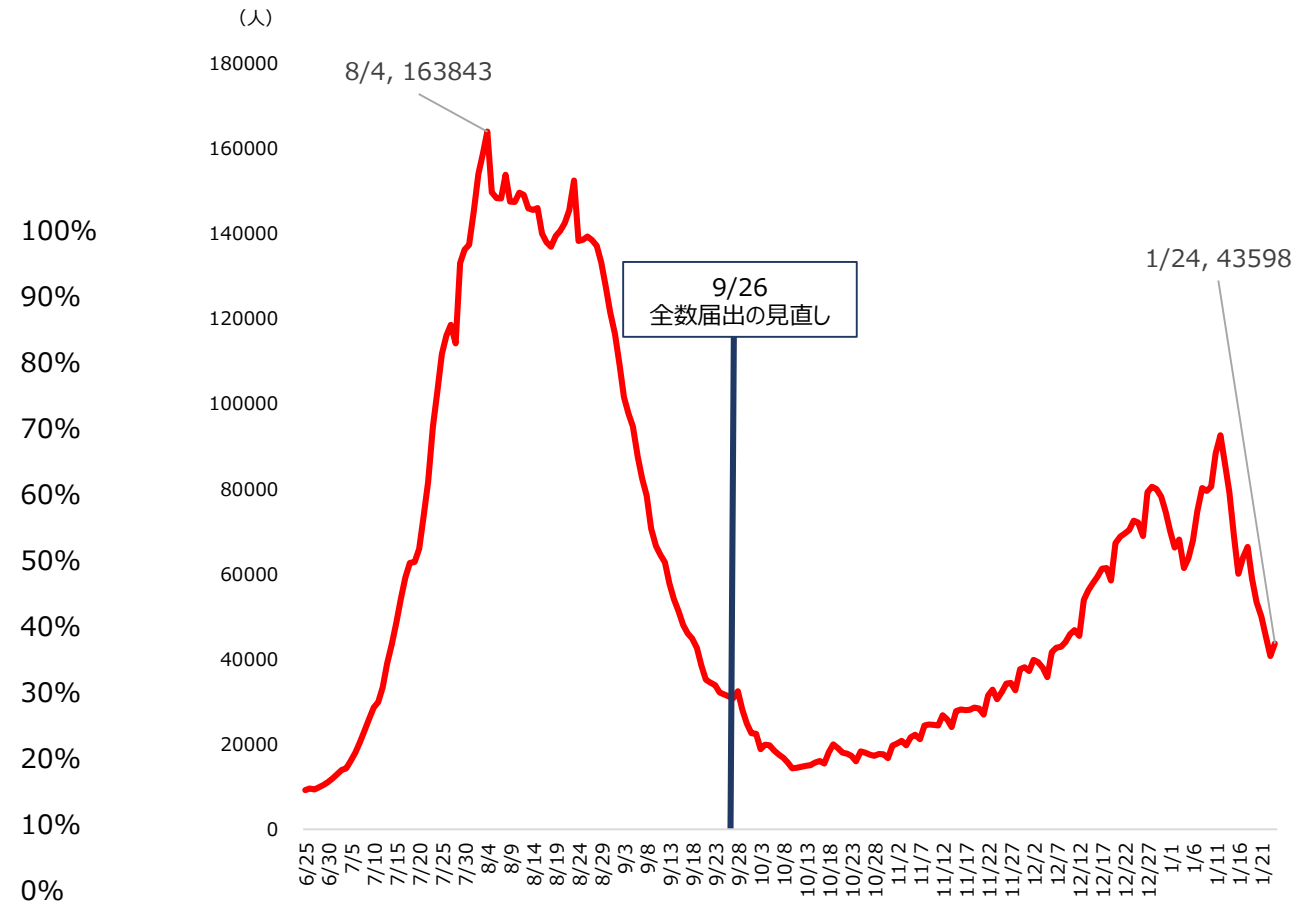
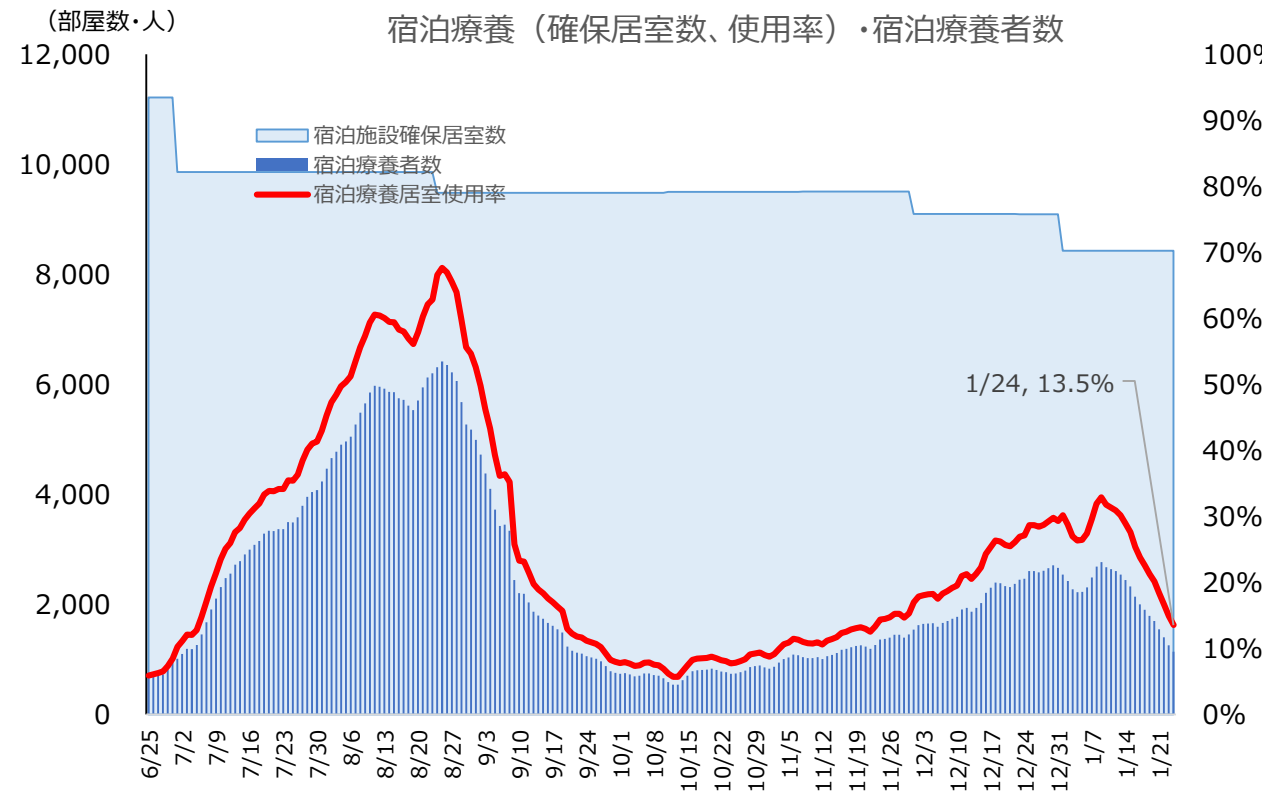
● 宿泊療養施設使用状況

1月24日現在 **使用率13.5%**

居室使用数8,429室 療養者数 1,141人

運用率18.4% (運用居室数6,192室)

● 自宅療養者数(参考値)



※令和4年9月27日以降は参考値。
「公表日から7日前までの陽性者数 - (公表日時点の入院者数 + 公表日時点の宿泊療養者数)」で算出。

救急搬送困難事案の急増に伴う関係者会議の開催及び関係機関への要請について

- ◆ 府内の救急搬送困難事案^(※)について、昨年11月から増加し今年1月9日には過去最大の351件となり、依然高い状態。
- ◆ 冬場は気温の低下により心疾患・脳血管疾患、呼吸器疾患などによる救急搬送が増加する傾向にあり注意が必要。
- ◆ 上記の状況を踏まえ、府内全ての救急告示医療機関・保健所・消防機関を招集し、「救急搬送困難事案の急増に伴う関係者会議（1/23・1/25）」を開催し、医療機関や消防機関に対し、救急ひっ迫解消に向け、要請。

(※)救急搬送困難事案：「医療機関への受入照会回数4回以上」かつ「現場滞在時間30分以上」の事案

大阪府（全圏域）における搬送困難事案件数（令和3年12月以降）



医療機関への要請

- 要請期間 令和5年1月25日から令和5年2月28日まで（救急ひっ迫の状況により延長の可能性あり）
- 要請内容 救急医療ひっ迫を踏まえた各救急告示医療機関の機能に応じた患者受入れの徹底
 - ①救急告示医療機関（三次）：重症・重篤患者の受入れ
 - ②特定病態の対応が可能な医療機関：特定病態患者を中心とした受入れ
 - ③救急告示医療機関（二次）：上記以外の患者の受入れ

※救急医療体制の充実のため、今冬の府内医療機関の受入れの状況等について、今後、分析・検証する予定

消防機関への要請

①三次コーディネートの要請時の利用要件の遵守

《参考：三次コーディネート利用要件（抜粋）》

以下の①及び②を満たしたものをいう。

- ①緊急度及び重症度が高い又は小児（15歳以下）外傷の場合。
- ②現場到着から1時間以上かかっている場合。（山間部等で医療機関まで距離がある場合は除く。）

②救急活動時の医療機関選定における、救命処置後の結果を前提とした搬送先選定の徹底

府民への呼びかけ

救急車の適正利用